

進路だより



2023年4月10(月)
福島県立あさか開成高等学校
進路指導部 第1号

開成魂 (Kaisei Spirits)

進路指導部長より

朝日新聞朝刊1面のコラム「折々のことば」に掲載されたことばを紹介します。

『過去は新しく、未来はなつかしいものなのかもしれない。』

このことに関して鷺田清一（哲学者）氏が次のようなことを述べている。

今が満たされた環境でないと、人はつい過去のせいにする。だが記憶はその時々的心情によって塗りかえられるもの。過去の評価もこれからの自分の身のふり方で決まる。

つまり「これから」が「これまで」を決めるのだと。だからむやみやたらと過去にこだわるのではなく、「これから」を見つめ一歩踏み出そう。

本校の校訓「開物成務」（人間性を開拓、啓発し、人としての務めを成す。）

意味：人がまだ知らないところを開発し、人が成そうと望んでいることを成し遂げる。

君たちに投げかけよう！

フロンティアスピリッツだ！

進路指導部スタッフ

金澤 豊	進路指導主事・進路指導全般
新田 恭弘	就職指導全般
工藤三喜夫	進学指導全般
鈴木ゆきえ	看護系等進学指導全般・公務員指導
齋藤 享平	進路希望調査・統計全般・進学指導全般

☆何か悩みがあれば、遠慮せずに進路室へGO！！



主体的に行動しよう ～進路実現のために～

進路指導部をはじめ本校の全ての先生は、目標をもって努力する生徒諸君を全力でサポートする「チーム開成」です。生徒の皆さんは、進路実現に向けて主体的に行動することを心がけましょう。

【行動すべきこと】

- ① 体調管理をする。進学・就職のどちらにしても、欠席・遅刻・早退が多いと不利。
- ② 「明るく元気に笑顔で挨拶」は良好なコミュニケーションをとるための第一歩。
- ③ 部活動や生徒会活動などの特別活動に積極的に取り組む。
- ④ 課外や模擬試験、検定試験などを有効に活用する。基礎学力や応用力の定着が図る。
- ⑤ 進路目標の設定を早めにおこなう。目標実現のために早めに動く。
- ⑥ 保護者や担任の先生とよく話し合う。
- ⑦ 国際交流活動、ボランティア活動、国際部主催の研修など、多方面で活動の幅を広げる。
- ⑧ 資格取得を目指す。（英検、漢検、数検、ワープロ検定、情報処理検定、簿記検定など）

進路学習室の利用について

進路学習室の利用の仕方については、これまでと特に変更はありませんが、昨年度末までに進路学習室に生徒が利用できるカラープリンターを設置しました。利用方法を確認し、進路活動や総合的な探究の時間などで有効に活用してください。

- ① 場 所：南職員室の隣
- ② 目 的：進路についての調べ物や、個別指導を受けるための部屋
- ③ 使用時間：朝・昼休み・放課後（南職員室に先生方がいる時間）
- ④ 使用方法：使用簿にクラス番号・氏名等を記入し、使用上の注意を厳守すること。

※プリンターを使用する場合は「プリンター使用簿」がありますので、使用目的を記入し、進路室にいる教員の許可を得て使用すること。

※なお、進路学習室にあるカゴを学年等で使用する際には、「カゴ貸出簿」に記入の上でご使用ください。

南職員室周辺で気をつけてほしいこと

南職員室には、上級学校や各企業からのお客様が訪問されます。

服装を整える、挨拶をする、言葉づかいに注意する、大きな声を出さないなどに配慮してください。

特に今年度は、コロナ感染対策も緩和されるため、多数のお客様の来校が予想されます。皆さんの行動が、あさか開成高校生の姿として捉えられてしまうことになります。3年生だけでなく、1・2年生の進路にも関わりますので自分事として考えて行動しましょう。

来校者専用入り口です！

生徒の皆さんはこちらから！
服装を整え、大きな声で用件を言いましょう。

